

市民および来島者の皆様へのお願い

市民の皆様には感染拡大防止にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、宮古島市では、7月26日に新型コロナウイルス感染者数が過去最多の278人確認され、7月12日以降、新規感染者数が100人を超える日が続いており、医療現場がひっ迫しています。

沖縄県は一般医療を含めた救急医療を守るため「沖縄県医療非常事態宣言」を発出しています。

現在、夏休みに入り観光客を始めとする人の移動が活発になっており、更にお盆を控え、人と接する機会がますます増えることが予想され、感染拡大の恐れがあります。あらためて言うまでもありませんが、医療体制を守るため、市民の皆様には引き続き基本的な感染対策をお願いします。

- ・日頃から人が集まる場所でのマスク着用、換気の徹底を心がけてください。
- ・会食は4人以下・2時間以内で行い、会話の際はマスクを着用してください。
- ・医療のひっ迫を避けるためにも、ご自宅に解熱剤など市販薬を常備してください。
- ・高齢者など重症化リスクの高い方と会う場合には、健康管理に十分に気を付けてください。
- ・ワクチン接種により重症化を防ぐ効果があるといわれていますので、未接種の方や3回目の接種をまだ受けてない皆様、早期のワクチン接種をご検討くださるようお願いいたします。4回目の接種可能の方も同様にお願いたします。

宮古島への来島を予定している皆様へのお願いです。

- ・来島前には十分な健康観察と感染対策を徹底した上でお越し下さい。体調不良の際には来島を延期していただきたいと思ひます。
- ・本市では、現在、医療がひっ迫しております。滞在中の健康管理（熱中症、過度の日焼け、ビーチでの怪我など）には、十分注意して下さい。
- ・来島する前には、ワクチン接種を最新の状態にするか、PCR検査等で陰性を事前にご確認下さい。
- ・本市では、医療やコロナ療養施設等の資源に限りがあるためこれらの事に十分配慮して頂き、安全に楽しく過ごして頂きたいと思ひます。

最後に、医療現場に従事する皆様のご苦勞に理解を持ち、協力することが医療を守ることとなり、あなたの大切な人やあなた自身を守ることにつながります。市民の皆様さま、ご来島予定の皆様さま、今一度ご協力をよろしくお願いたします。